

(一社) ガールスカウト滋賀県連盟

1. 事業・活動の概要・成果等

ガールスカウトの活動は「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」の3つのポイントを大切にしながら、少女の年代や個々に適した活動を行っています。

また自分たちで計画を立て実行することや、体験を通して自分の可能性を広げていきます。

コロナ禍では実現できなかった県内のガールスカウトたちが集まる集いもできるようになり、仲間との再会や新しい仲間ができたり、たくさんの笑顔を見ることもできました。

- ①10月 年長スカウト集い。中・高校生の年代が集まり、若手リーダーからスカウト活動と学業、仕事の両立方法を聞きました。
- ②11月 就学前1年～小学3年生までが集まり、ロープを使ったり、体を思いっきり動かし、一日楽しく過ごしました。
- ③12月 県内6地区で『わくわくドキドキみんなでチャレンジ』を開催。「自分を大切にすること」「お友だちも大切にすること」「イヤなことはイヤと言っていいこと」を学びました。一般のお友だちの参加もありました。



2. 団体の紹介

ガールスカウトは1909年にイギリスで発祥、日本では1920年に始まり、2020年には100周年を迎えました。現在153の国や地域で約1080万人の会員が活動する、世界最大の少女と女性のための団体です。滋賀県では25か所で約500名が活動しています。

少女から大人の女性まで何歳になっても「ガールスカウト」です。様々な年代の女性たちが一緒に学び、活動しています。小さい時は大人の指導者からたっぷりの愛情を注がれ成長し、大人になったらその愛情を次の世代に注ぎさらに自分も成長します。一生を通して経験できる生涯教育です。また自分のためだけでなく、仲間、地域、世界、未来、すべての女性にとってより「幸せな社会、未来」を目指し行動できるよう様々な活動に取り組んでいます。

3. 人材（スタッフ・次世代を担う若者）を育成する時に大切にしたいこと・気を付けていること

- ・やくそく、おきてを守り行動できるよう、また、自分で考え行動できるよう導いている。
- ・自分自身が憧れられるリーダーになるようになる。
- ・1人1人を受け止めながら、かかわる。また、「居場所がある」ということを感じてもらえるようにする。
- ・大人が先に口を出さずに考える時間を与える。気にはかけるが手、口は出さない。
- ・責任を持ち行動してもらう。
- ・成長に合わせた見守りを行う。そのためにリーダーもスキルアップをする。時代に合わせる。